



2023年2月10日

各 位

会 社 名 サンフロンティア不動産株式会社  
代表者名 代表取締役社長 齋藤清一  
(コード番号： 8934東証プライム)  
問合せ先 執行役員 経営企画部長 平原健志  
TEL：03-5521-1551

## 通期業績予想の修正および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2022年5月13日に公表しました2023年3月期の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 84,000	百万円 13,300	百万円 12,800	百万円 8,300	170円76銭
今回修正予想（B）	82,000	14,800	14,500	10,400	213円99銭
増減額（B－A）	△2,000	1,500	1,700	2,100	—
増減率（％）	△2.4%	11.3%	13.3%	25.3%	—
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	71,251	12,127	12,215	7,415	152円26銭

#### 【修正の理由】

不動産再生事業では、リブランニング事業における販売物件の利益率が期初計画を上回り、利益が伸長したため、販売計画を見直しました。不動産サービス事業では、管理受託棟数、売買・賃貸仲介での成約件数、貸会議室の受注等が好調なため、売上高及び利益が計画を上回る見込みです。ホテル・観光事業においては、ホテル運営事業が国内観光需要の回復を背景に、売上高及び利益が期初計画を上回る見込みです。一方、販売費及び一般管理費は、販売手数料が減少したこと等により、期初計画を下回る見込みです。これらの結果、売上高は前回予想を下回りますが、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益は、それぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。なお、第4四半期にリブランニング事業で計画していた一部の物件について第3四半期に前倒しで決済を行いましたので、第4四半期に計画外の物件を販売する予定はありません。これにより2023年3月期の通期の営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益は、第3四半期累計期間の実績を僅かに上回る見込みです。

## 2. 2023年3月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年5月13日)	23円00銭	23円00銭	46円00銭
今 回 修 正 予 想		25円00銭	48円00銭
当 期 実 績	23円00銭		
前 期 実 績	21円00銭	23円00銭	44円00銭

### 【修正の理由】

2023年3月期連結業績予想の修正により、前回予想よりも利益が増加する見込みとなったことから、2023年3月期の期末配当予想を前回予想より1株当たり2円増配し、25円00銭とさせていただきますことといたしました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上